

第34回横浜開港祭 2015

“Thanks to the Port” ～市民が創りあげた国際港都 みんなで祝おう誕生祭～

今年の内容が決まりました！

開催日：5月30日(土)・5月31日(日)・6月2日(火) 開催場所：みなとみらい臨港パーク他

第34回横浜開港祭協議会(会長：稲葉崇浩/一般社団法人横浜青年会議所第64代理事長)は2015年5月30日(土)・31日(日)、6月2日(火・横浜開港記念日)の3日間、第34回横浜開港祭を開催いたします。例年80万人もの動員がある日本最大規模の「市民祭」は、臨港パークを中心に横浜港を臨むエリアで開催します。今年のテーマは“Thanks to the Port”「開港を祝い、港に感謝しよう」～市民が創りあげた国際港都 みんなで祝おう誕生祭～をコンセプトとし、これまでの歴史を受け継ぎ、未来へ永く維がる開港祭の礎を受け、更に発展させていく横浜開港祭を実施いたします。

初夏の訪れをつげる夏の風物詩として定着した『横浜開港祭』。今年の見玉企画は、例年人気の光と音と花火のショー！「ビームスペクタクル in ハーバー」、市民1000人で歌いあげる「ドリーム・オブ・ハーモニー」、今年で6回目となる「Yokohama スウィーツパラダイス」ではNHK朝ドラの「まれ」とのコラボレーションスウィーツが登場します！！また、横浜らしく、国際色豊かな食事やデザートを楽しんでいただける「ワールドグルメカーニバル」。国際港都横浜らしい仕掛けをご用意しております。

今年は2年ぶりに「横浜開港気球フライト体験」が復活し今までとは違った新しい横浜の空からの景色を眺めることができます。今年からのあらたなコンテンツとなる「横浜開港祭ロボット未来パーク」、横浜市を中心とした小・中・高校生のダンサーを対象としたダンスコンテスト。「YOKOHAMA ダンススタジアム」が開催されます。

その他、「ステージ」・「マリン」・「ランド」のステージに分かれたコンテンツが40あまり登場し五感で体験し、楽しめるものばかり！

3日間の市民の祭りで、今年も横浜の夏が始まります！



「ビームスペクタクル in ハーバー」



「ドリーム・オブ・ハーモニー」



「横浜開港気球フライト体験」

【実施概要】

名称：第34回横浜開港祭 2015

開催日：2015年5月30日(土)・5月31日(日)・6月2日(火)

開催場所：臨港パーク及びみなとみらい21地区/新港地区/他周辺

主催：横浜開港祭協議会 共催：横浜市/横浜商工会議所/

(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー/ (一社)横浜青年会議所

ウェブサイト：<http://www.kaikosai.com/>

※各プログラムの詳細は、ウェブサイトでご確認ください。

《このプレスリリースに関するお問い合わせはこちら》

横浜開港祭実行委員会

事務局 〒231-0012 横浜市中区相生町1-18 光南ビル2F-B号室

TEL：045-212-5511 FAX：045-212-5510

HP：<http://www.kaikosai.com>

MAIL：kaikosai@atlas.plala.or.jp 担当：岩井・武田